乳幼児の 手指の外傷への対応

扉の開け閉め、折り畳み式の机や椅子などの家具を取り扱う際には、こどもの手や指が置かれていないか、十分な注意を払いましょう。

出血をしていても、水道水で十分に洗浄することが大切です。特に外での受傷は土や砂利などが付着していることがありますので、まずは汚染物の除去をすることが重要です。消毒液の使用は推奨されていませんので、流水でしっかりと洗浄しましょう。洗浄後に清潔なガーゼで軽く傷口を10秒程度押さえて、止血の確認に進みます。止まっていない場合には、2、3分程度長めに押さえてから再度止血の確認をします。



手指の外傷発生

傷の洗浄
- 水道水で※傷をしっかり洗浄する
  ※消毒液の使用は推奨されていません。
- シャワーを使用してもよい
- 土、砂利などをよく洗い流す

洗浄後に10秒程度、清潔なガーゼ等で傷口を軽く押さえる。

止血できたか
- できた → **指の切断の有無**
- できない → **清潔なガーゼ等で しっかり圧迫止血**

指の切断の有無
- なし → **大きな傷・深い傷・動物にかまれた傷の有無**
- あり → **清潔なガーゼ等で しっかり圧迫止血**

大きな傷・深い傷・動物にかまれた傷の有無
- なし → **異物の有無**
- あり → **患部をガーゼ等で覆い 速やかに医療機関を受診**
  - 外科
  - 整形外科

異物の有無
- なし → **ワセリン塗布や、家庭用創傷パッドにより保護し、適宜洗浄して観察する。**
- あり → **患部をガーゼ等で覆い 速やかに医療機関を受診**
  - 外科
  - 整形外科

119番通報



切断指の取扱い
切断された指は ぬらしたガーゼ等で包み ビニール袋等に入れて※ 氷水に浸ける。
※直接氷水に浸けない。

傷の確認
- 傷口が開いている
- 傷が深い（深そうに見える）
- 爪が剥がれている、ずれている
- 強い痛みがある
- 腫れている

異物の確認
- 何かが刺さっている
- 異物が残っている

指が切断された際は、切断部にガーゼを当て、大人の手でしっかりと圧迫して止血をします。出血が止まらない場合、切断の場合には、緊急搬送が必要となりますので、119番通報します。

また、切断された指がある場合には、ぬらしたガーゼで包み、ビニール袋に入れた上で、氷水の入った袋か容器に浸けて病院に持っていきます。直接、氷水に浸けないようにします。

傷口が開いて見える、深い、深そうに見える、動物にかまれた、虫に刺された、痛みが強い、腫れている場合には、傷を優しくガーゼで覆い、速やかに医療機関を受診しましょう。また、爪が剥がれたり、剥がれかけている場合も医療機関で診療してもらいましょう。取れかけている爪はそのままにして、無理に剥がさないようにします。

何かが刺さっている、洗浄後も砂利等が残る場合には、小さな傷でも速やかに医療機関を受診し、処置をしてもらいましょう。異物がそのまま残っていると、感染の原因となったり、目立つ痕が残ったりする原因となります。

出血が止まっているか確認します。ガーゼを当てても血液が染みる場合には、厚めにガーゼを巻いて、大人の手でしっかりと圧迫して止血します。

ワセリンは、湿潤環境を保てるだけでなく、ガーゼが傷につきにくくなるため剥がしやすく、後で保護者が傷口を確認できるメリットがあります。家庭用創傷パッドと効果に違いはありません。